

みんなのた場

サークル仲間 123

変身する楽しさ魅力

折り紙サークル

元保育士仲間が桃生地区の町民文化祭で子どもたちに折り紙を教え始めたのをきっかけにして活動を始め、平成7年に「折り紙サークル」の名で正式に発足しました。現在も保育士経験のある7人がメンバーになっており、毎月1回、桃生公民館2階の和室に集まり、一枚の紙からいろいろな作品を作り上げる折り紙の魅力を楽しみながら、交流を深めています。



地区文化祭で来場した子どもたちと折り紙を楽しむ



「折り紙の楽しさを多くの人に広めたい」と語るサークルメンバー

毎年秋には、桃生公民館で開かれる桃生地区文化祭に向けた作品制作や会場展示などの準備にも励みます。昨年11月9日、10日に開催された文化祭では、定番の鶴や花のほか、アニメキャラクター、本物と同様に手で回せるコマ、小物入れなど約300点を会場に展示。訪れた子どもたちにも折り方を教えるなどして面白さを体験してもらったほか、作品の一部は来場者にプレゼントして喜ばれました。

入会して15年になる斎藤美代子さんは「飾ったり遊んだりする作品だけでなく、ぼち袋や箸置きなど実生活に役立つものも作れます。一枚の紙がいろいろなものに変身するのが何より魅力です」と語ります。「簡単に折れる作品も多いのですが、折るのが難しい作品に挑戦する楽しさもあります。一人では折れなくても、みんなで教え合っ

て完成した時の喜びはひとしおです」と語るのは、サークル代表の佐藤喜代さん。「家庭の事情や仕事が忙しくて来られない人や途中で帰宅せざるを得ない人もいます。そういう人も無理をせずに楽しめるサークルを目指していきます」と抱負を話します。

過去には、登米市内の学童保育施設や東松島市の福祉施設などに赴いて子どもたちや高齢者に折り紙を指導する活動もしており、「今後も依頼があれば、出向いていきます」とメンバー全員が張り切っています。

石巻市立桜坂高等学校



桜坂だより

第10号

こんにちは、桜坂高校です！
私たちは、総合的な学習（探求）時間として、「桜坂タイム」に取り組んでいます。

- 1学年：まちなかポスタープロジェクト（地域理解）
- 2学年：さくらプロジェクト（就業体験）
- 3学年：市役所プロジェクト（公民権教育）

このプロジェクトを通して、郷土愛やコミュニケーション能力が培われています。



11月6日(水) 3年生：市役所プロジェクト

市役所を訪問、各課の課題へのプレゼン発表後、市議会議場を見学。本物の議員さんと一緒に議会体験しました。

10月9日(水) 2年生：さくらプロジェクト

就業体験をさせていただいた企業の方をお招きして、企業研究を発表しました。



11月6日(水) 1年生：まちなかポスタープロジェクト

お店の魅力を伝えるには、まずそのお店を知ることからスタート。真剣なまなざしでお話を伺います。



まきチャンネル + プラス



金メダリスト 塚原父子の演技と指導に歓声

湊小学校で体操特別授業

体操の元五輪選手が指導する特別授業が11月22日、湊小学校で開かれました。団体総合でメキシコ、ミュンヘン、モントリオール五輪金メダリストの塚原光男さん、アテネ五輪団体総合金メダリストの塚原直也さん父子をはじめとする塚原体操センターの4人が講師を務めました。全児童136人は、鉄棒の「月面宙返り（ムーンサルト）」を編み出した光男さんから今夏の東京五輪などの話を聞き、直也さんからはマット運動と跳び箱の実技指導を受けました。切れのある模範演技に「すごい」「カッコいい」と歓声を上げて拍手を送りました。特別教室は直也さんの奥様が湊小学校出身という縁で実現しました。

牡鹿 南極の氷や石に触ったよ

鮎川小児童、隊員の話に関心



Topic of town まちの話題



南極地域観測隊の隊員から話を聞く「南極教室」が11月13日、鮎川小学校で開かれました。観測隊に計4回参加した鯉田淳さん(52)が、全児童18人を前に厳しい自然環境や基地の仕事、ペンギンなどの動物について説明しました。子どもたちは南極の氷や石、鯉田さんが実際に着用した防寒具に触れ、未知の世界を楽しみました。



河北 ベル演奏や絵本を楽しむ

クリスマスおはなし会

クリスマスおはなし会が12月7日、河北総合センター「ビッグバン」で開かれました。河北公民館の主催で、読み聞かせボランティア「ひだまりの会」のメンバー9人がミュージックベルの演奏やクリスマスにちなんだ物語を絵本やブラックライトシアターなどで披露。サンタクロースからのプレゼントもあり、集まった幼児、小学生とその保護者ら40人を楽しませました。



石巻 市議会の役割に理解深める

初の「行ってみっちゃん議会」

市議会は11月24日、「行ってみっちゃん議会」を市役所6階議場で開催しました。議会に対する関心を高めようと初めて企画し、市民約80人が来場しました。来場者は、議場で石巻好文館高校マンドリン部の演奏を楽しんだほか、総務企画、環境教育、保健福祉、産業建設の4委員会に分かれ議会報告会にも参加し、行政課題の解決に取り組む議会の役割に理解を深めました。



河南 起伏に富んだコースを力走

かなんクロスカン トリー大会

第14回かなんクロスカン トリー大会が12月1日、遊楽館を発着点とする周辺コースで開かれました。特別支援学校の卒業生らを対象にした「さくらコース成年男子」を新たに加えた11種目に、石巻地方や大崎市、登米市などの小学生から一般まで約250人が出場。保護者や仲間の声援を受け、1*から6.85*までの起伏に富んだコースで、白熱したレースを繰り広げました。



雄勝 応援歌熱唱し元気届ける

広島在住のHIPPIYさん

広島市在住のシンガーソングライターHIPPIYさんが11月10日、雄勝ローズファクトリーガーデンで復興支援ライブを行いました。同じ広島県在住のピアニスト遠鳴サトさんのピアノ伴奏で「花言葉」「君に捧げる応援歌」など6曲を熱唱。最後は、集まった約50人の観客と肩を組んで一つの輪をつくり「雄勝、ガンパローヤ!」と力強くエールを送りました。



北上 幻想的な神楽、ヨシ原をパチリ

太平洋写真学校に43人参加

第16回「太平洋写真学校-北上教室」が11月30日、12月1日の両日、北上町内で開かれました。43人の参加者が3人のプロカメラマンごとに3コースに分かれ、撮影指導を受けました。両日とも天気に恵まれ、1日目は、かがり火の中で幻想的に舞う女川法印神楽を撮影し、2日目は早朝から太平洋から昇る日の出、さらに北上川の広大なヨシ原を撮りました。撮影した写真は第12回にっこり写真コンクールに応募される方が多いそうです。



桃生 拍子木たたいて火の用心!

幼年消防クラブが防火パレード

11月11日に火災予防運動の一環として幼年防火パレードが桃生地区で行われました。パレードには、消防団、婦人防火クラブと桃生新田保育所の子どもたち41人、桃生幼稚園の子どもたち50人が参加しました。子どもたちは幼年消防クラブの法被に身を包み、「火の用心のうた」に合わせて拍子木をたたきながら地区内を明るく元気に行進し、住民の皆さんに火災予防を呼び掛けました。

